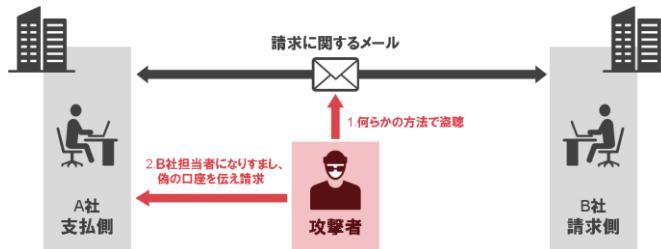


## BEC/なりすましメール対策ソリューション

## Application Platform for なりすましメール対策

ビジネスメール詐欺にDMARCで対策を。

「Cloudmark Security Platform for Email」をアプライアンス化し、スピーディーな導入を実現



## ■なりすましメール詐欺の手法(例)

実際にある取引のメールを盗聴し、請求のタイミングで取引先になりすまし、偽の口座を伝える等、巧妙化。

ウイルスの添付や、悪質URLへの誘導が無いので、従来のメールセキュリティ（アンチウイルス、アンチスパム、サンドボックス等）では対応困難。

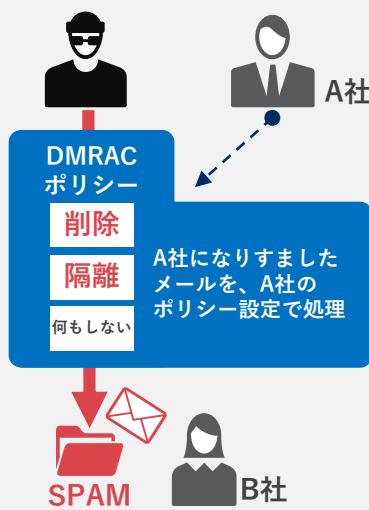
## メールの盗聴/改ざんをブロック

取引先等とのメール通信を暗号化し、第三者による盗聴や改ざんを防ぎます。  
※STARTTLSを用いた通信の暗号化



## 送信側主体のメールセキュリティ

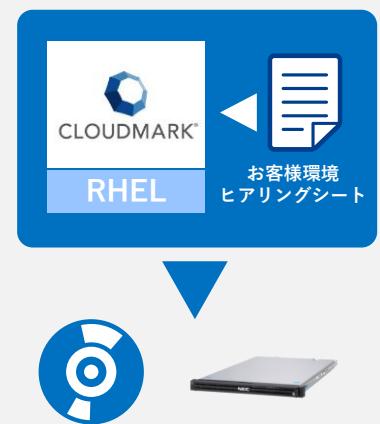
DMARCの採用により、自社になりましたメールを、受信側に受け取らせません。



## アプライアンスによるスピーディーな導入

「Cloudmark Security Platform for Email」をアプライアンスでご提供。ヒアリングシートに基づいた初期設定済みなので、スピーディーな導入が可能です。

仮想アプライアンスとHWアプライアンスの2モデルをラインナップ



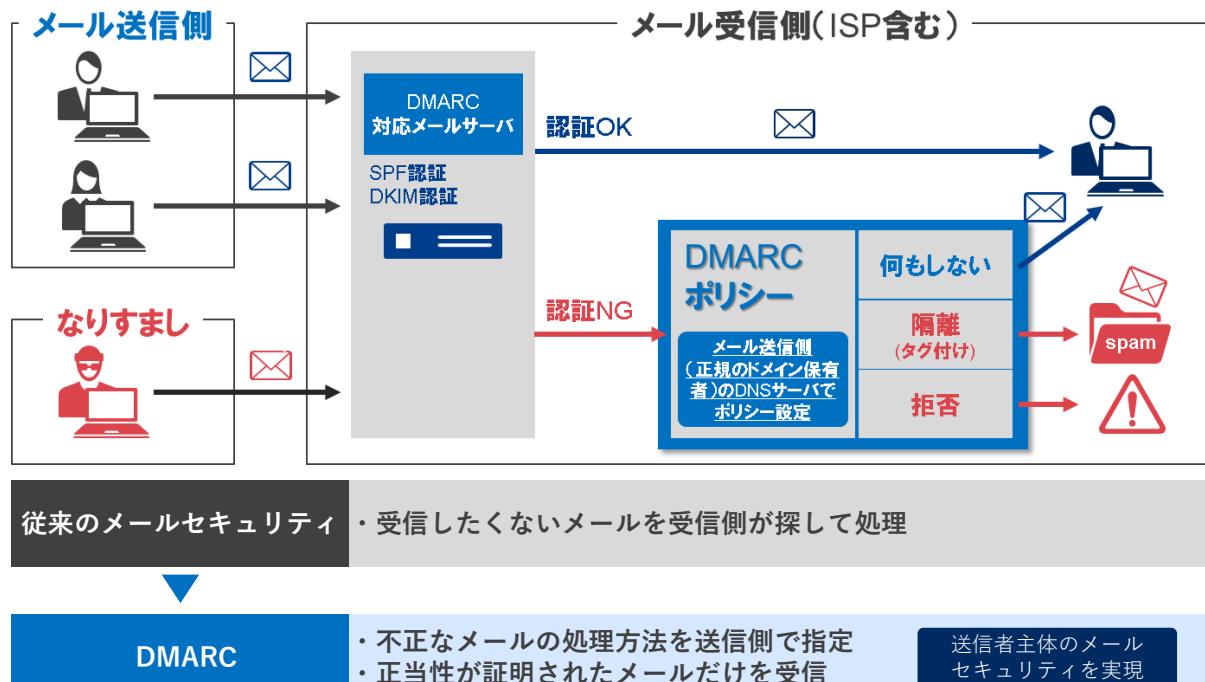
なりすましメール対策には、「通信経路の暗号化」と「送信ドメイン認証」が有効です。

**通信経路の暗号化**: メールの通信経路を暗号化することで、メールの盗聴や改ざんを防止  
**送信ドメイン認証** : 受信したメールアドレスのドメインを見て、正規なサーバから発信されていることを検証可能

### 送信側が主体となるメールセキュリティをDMARCで実現

「DMARC」は自社になりすましたメールを相手に受け取らせない仕組みです

- ・2種の送信ドメイン認証(SPF/DKIM)を掛け合わせることで、「DMARC」を実現
- ・「DMARC」は送信ドメイン認証でNG判定されたメールの処理を、送信側(正規のドメイン所有者)で設定可能



### 製品ラインナップ/仕様

#### ■基盤セットモデル(HWアプライアンス)

##### HWスペック

サーバ	Express5800(1Uサーバ)
CPU	インテル® Xeon® プロセッサー E3-1220 V6
メモリ	64GB
HDD	600GB×3 HDD : 2.5型SAS,10000rpm



#### ■仮想環境向けモデル(仮想アプライアンス)

##### 動作要件

CPU	vCPU	4vCPU以上
	周波数	2.00GHz以上
メモリ		64GB以上
Disk	容量	430GB以上
	回転数	10krpm以上
	RAID	1,10



NEC プラットフォームソリューション事業部

〒108-8001 東京都港区芝5-7-1

URL: <http://jpn.nec.com/>

E-mail: [info@naritai.jp.nec.com](mailto:info@naritai.jp.nec.com)

凡例:

BEC : Business E-mail Compromise(ビジネスメール詐欺)

DMARC : Domain-based Message Authentication, Reporting & Conformance

SPF : Sender Policy Framework

DKIM : DomainKeys Identified Mail

STARTTLS : START Transport Layer Security

- 本誌に掲載された社名、商品名は各社の商標または登録商標です
- 本資料の内容は予告なく変更が入る場合がございます
- 御見積やご説明のご依頼は貴社担当の営業、または上記のメールアドレスへご連絡ください